

11月14日は「世界糖尿病デー」、当院の糖尿病啓発企画のご紹介

世界糖尿病デー（11月14日）を含む1週間（11月11日～17日）は全国糖尿病週間です。当院では期間中、1階外来部門を糖尿病のシンボルカラーである「ブルー」で飾り、『糖尿病を知ろう！主治医はあなた自身です』をテーマに糖尿病に関する様々なパネルを展示いたします。（3ページに現在開催しています「糖尿病教室」を紹介しています。）

展示内容

- ・当院で行っている糖尿病教室の内容
- ・糖尿病手帳の見方
- ・検査値『HbA1c』って？
- ・病院周辺のウォーキングコース紹介
- ・血糖コントロールの工夫
- ・食品に含まれる砂糖の量

■お気軽にお立ち寄りください■



松原弘子医師による講演

11月10日～16日

世界糖尿病デー イベント

11月14日は「世界糖尿病デー」

世界では成人人口の約5～6%が糖尿病を抱え、増加する糖尿病を脅威として国際連合でこの日を「世界糖尿病デー」と指定し、世界各地で糖尿病の予防・治療・療養を呼びかける運動が推進されています。

●病院1階フロアーパネル展示

- * 「糖尿病」ってどんな病気？
- * 健診・診療で出てくる[HbA1c]って？
- * 糖尿病連携手帳を見てみよう
- * 病院周辺のウォーキングコース紹介
- * 食品に含まれる砂糖の量は？

糖尿病や糖尿病の治療や合併症についての知識を持つことは、予防や治療に取り組む上でとても重要です。ぜひ、立ち寄ってご覧ください。

—阿知須共立病院 糖尿病友の会—